

○ 継続事業

事業名	回数等	主な内容、参加状況等
「食育の日」 飲食店における 食育メニューの提供	6・10・3月の 年3回	○ 食事バランスや地場産食材の使用に配慮した食育メニューを提供。 ・16社25店舗(前年比 0社1店舗増)見込み
「食育の日」 スーパーマーケットにおける 食育の普及・啓発の取組		○ メニュー提案、集合販売、レシピ等の配布といった、各社独自の取組を実施。 ・11社82店舗(前年比 4社11店舗増)見込み
「食育マスター」の登録・派遣	派遣回数 117回、192人見込み (前年比42回、63人増)	○ 食育に関する講演会、郷土料理の講習 等 ・食育マスター登録者数:個人51名、団体8団体見込み ・食育マスター派遣事業参加人数:7,093人(前年比3,325人増)見込み

○ 食育・花育センター 要予約・申込

事業名	回数等	主な内容、参加状況等
イベント等の食育実践活動	28回見込み	○ ゴールデンウィークスペシャル(食育ランド:ポップコーン、お米の話 等) ○ いくとびあ食花ランドオープンイベント (食育ジャンボカルタ、食育ランド:野菜の種をまこう 等) ○ 夏休み子どもまつり(食品サンプルづくり 等) ○ 動物ふれあいフェスタ(学生プロデュースの食育ランド 等) ○ 秋の収穫感謝祭(伝えたい新潟の味、ふるまい 等) ○ クリスマスフェスタ、小正月イベント、食花フェア、春花・舞花 等 (食育ランド・食育ジャンボカルタ 等)
料理教室	101回見込み	○ にいがたの食材を使い、様々なテーマで料理教室を開催。 (季節の料理、郷土料理、行事食、食事と運動、にいがた流 食生活 等) ・参加人数:3,020人、応募者数:7,959人(平均倍率:2.6倍)
小学校・保育園・幼稚園等 団体向け食育体験プログラム	32回見込み	○ 「とっても大切朝ごはん」「新潟のおいしい発見:食育ビンゴ」「箸使い名人」、 「お米について知ろう」等 (小学校16 幼稚園・保育園11 その他5)
いくとびあ食花 小学校・保育園・幼稚園向け ASPプログラムモデル実施	2回	○ 「とっても大切朝ごはん」「箸使い名人」「満点食事バランス」 等
学生向け(中・高・大学)	15回	○ 職場体験・ボランティア体験や研修の受け入れ。 (中学校9校、小学校1校、新大農学部、管理栄養士養成校3校 等)
講師派遣	4回	○ 要望に応じた講演への講師派遣。 (新潟大学、高齢者大学、小学校 等)
区役所連携事業	8区12課	○ 各区と連携して、食育・花育センターや各地域で取り組みを実施。今年度より、食に関する取り組みの他、農業体験や生産者と消費者の交流の取組も対象。(地元野菜を使った料理、地域に伝わる行事食、梅、大豆の加工体験 等)

○ 食育・花育センター 予約・申込不要

事業名	回数等	主な内容、参加状況等
「食育の日」ミニ講座 (わくわく食育探検隊)	13回見込み	○ 「食育の日」に近い日曜に、ミニ講座。(昔と今の食事、食事マナー、野菜の切り方 等)
「食育の日」 栄養・食生活アドバイス	10回見込み	○ 「食育の日」に、栄養士による展示用食事バランス診断の解説及びアドバイス。
食育ランド	216回見込み	○ インタープリターによる五感を使った食育ミニ体験。豆つかみ体験、食育ビンゴ、折り紙でお弁当を作ろう 等を実施(主に土日祝)。